

製品名: P4HB マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82795**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ICC,ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG2a |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 57.1kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | P4HB |
| 別名 | DSI,GIT, PDI,PHDB, PDIA1,PO4DB, PO4HB,PROHB,CLCRP1, ERBA2L,P4Hbeta |
| 遺伝子 ID | 5034.0 |
| SwissProt ID | P07237 |
| 免疫原 | 哺乳類で発現したヒト P4HB (AA:309-508) の精製された組み換え断片。 |

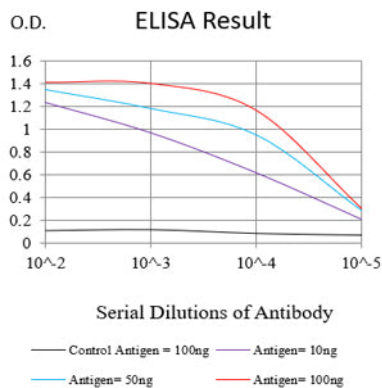
背景

この遺伝子は、タンパク質ジスルフィドイソメラーゼファミリーに属する、非常に豊富な多機能酵素であるプロリル 4-ヒドロキシラーゼのβサブユニットをコードしています。2つのαサブユニットと2つのβサブユニットからなるテトラマーとして存在する場

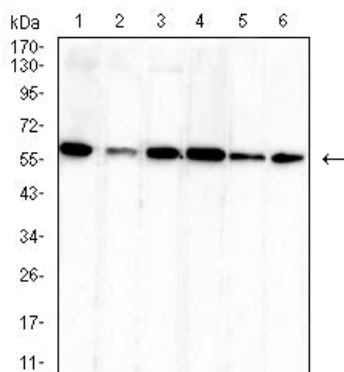
合、この酵素はプレプロコラーゲン中のプロリル残基の水酸化に関与します。また、この酵素は、ジスルフィド結合の形成、切断、および再配置を触媒する2つのチオレドキシンドメインを含むジスルフィドイソメラーゼでもあります。その他の既知の機能としては、濃度依存的にミスフォールドタンパク質の凝集を阻害するシャペロンとしての機能、甲状腺ホルモンへの結合能、S-ニトロソチオール結合型一酸化窒素の流入と流出の両方における役割、およびミクロソームトリグリセリド輸送タンパク質複合体のサブユニットとしての機能などがあります。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

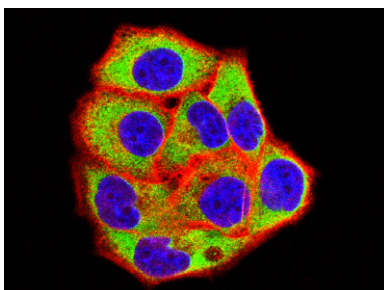
画像データ



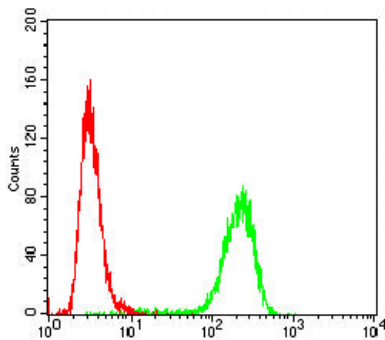
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



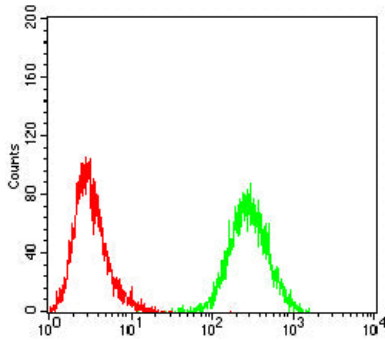
Hela (1) 、PANC-1 (2) 、MCF-7 (3) 、THP-1 (4) 、SW620 (5) 、HepG2 (6) 細胞溶解物に対する P4HB マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



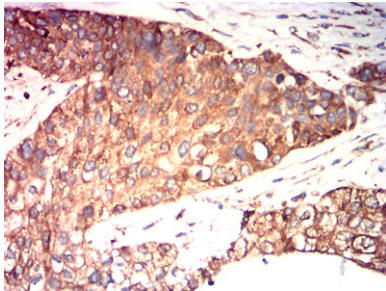
P4HB マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



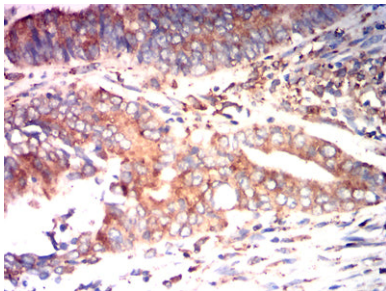
P4HB マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



P4HB マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による P4HB マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による P4HB マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。